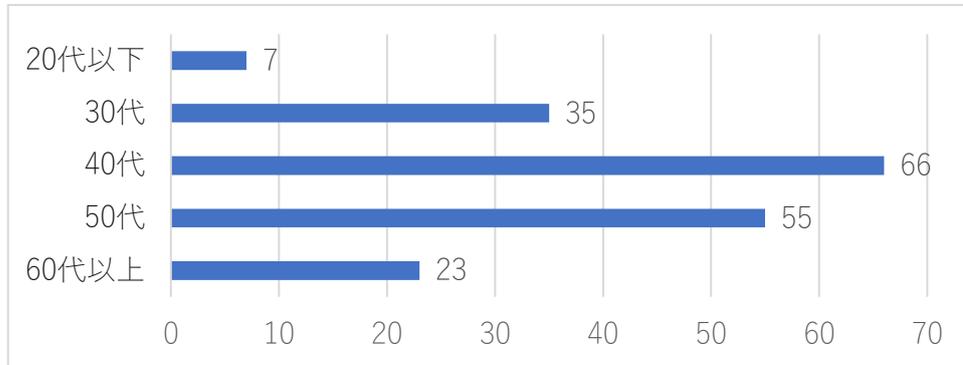
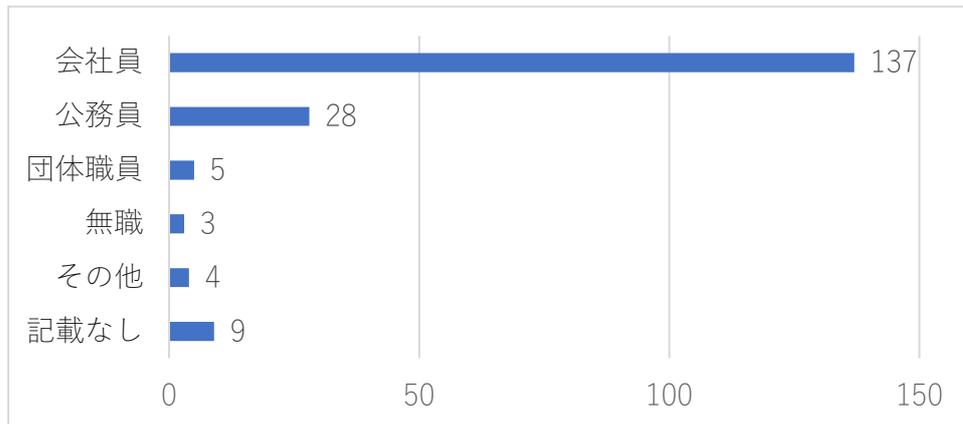


回答総数：199名(うち有効回答：186)

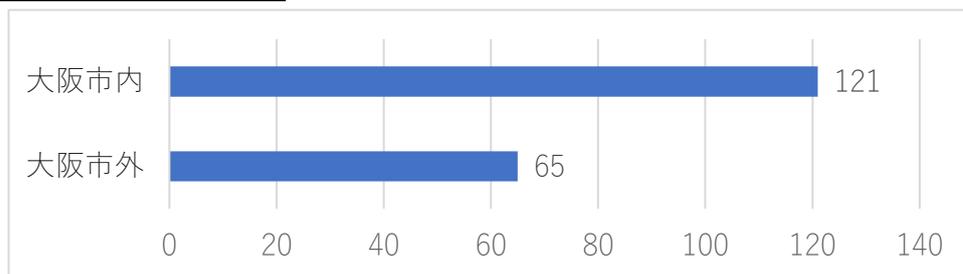
Q1-1 年齢について



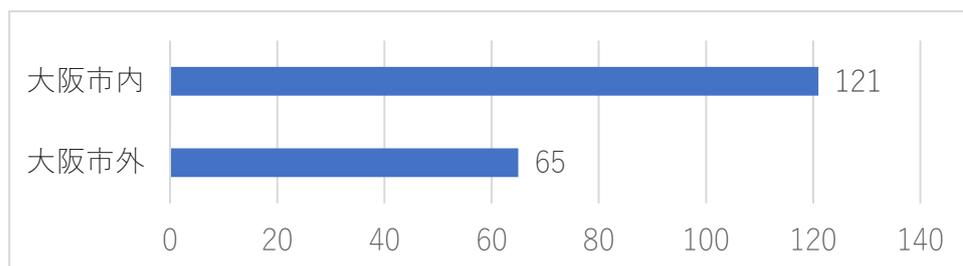
Q1-2 仕事について



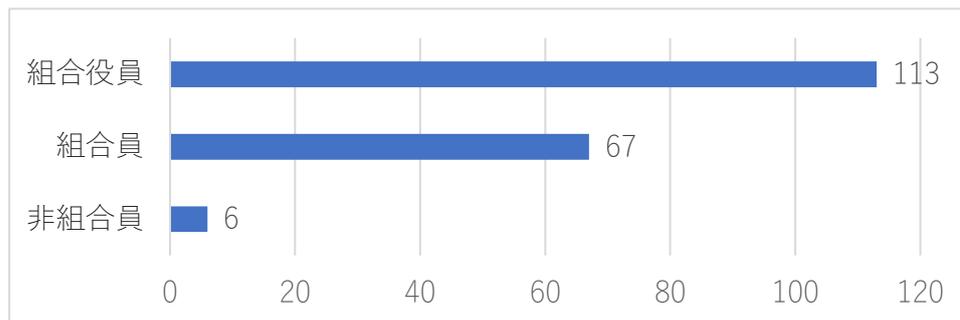
Q1-3 居住地について



Q1-4 勤務地について



Q1-5 労働組合加入状況について



Q2 連合大阪(市地域協)の取り組みについて今後、期待したいことは何ですか

・レクリエーション活動(24)

コロナ禍でも出来る企画、終息後に家族も参加できる企画

・交流会(22)

異業種交流、同業種交流、リモートを活用した交流会、家族も参加できる交流会

・労働相談(15)

ハラスメント、派遣切り、社労士へのメール相談、コロナ関連

・特に期待することはない(12)

・政治活動(11)

選挙への積極参画、候補者擁立、対維新活動

・政策制度要求(5)

・連合運動のPR(5)

広報、組合加入率低下対策、若手組合員に向けた労働運動のPR

・ボランティア活動(3)

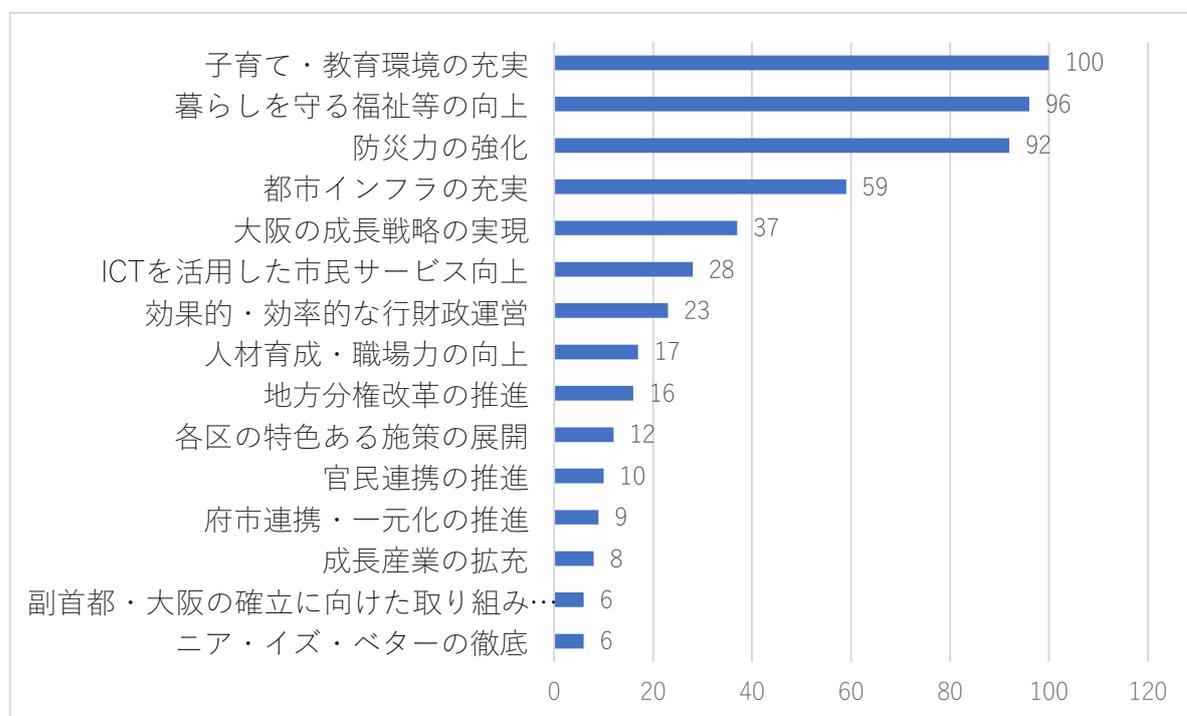
・防災(2)

・その他(各1)

環境活動、各種労働実態調査、産別との連携、賃上げ運動、大阪の成長戦略、労働環境の改善、ジェンダーバイアスをなくして欲しい など

Q3 大阪市の施策「大阪市の基本方針」の中で関心の高い施策を教えてください。
 (3つまで)参考 URL: <http://bit.do/fQMH3>

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 大阪の成長戦略の実行 | <input type="checkbox"/> 都市インフラの充実 |
| <input type="checkbox"/> 防災力の強化 | <input type="checkbox"/> 成長産業の拡充 |
| <input type="checkbox"/> 子育て・教育環境の充実 | <input type="checkbox"/> 暮らしを守る福祉等の向上 |
| <input type="checkbox"/> 各区の特色ある施策の展開 | <input type="checkbox"/> ICT を活用した市民サービス向上 |
| <input type="checkbox"/> 官民連携の推進 | <input type="checkbox"/> 効果的・効率的な行財政運営 |
| <input type="checkbox"/> ニア・イズ・ベターの徹底 | <input type="checkbox"/> 人材育成・職場力の向上 |
| <input type="checkbox"/> 府市連携・一元化の推進 | <input type="checkbox"/> 地方分権改革の推進 |
| <input type="checkbox"/> 副首都・大阪の確立に向けた取り組みの推進 | |



Q4 上記、問3で選択肢を選んだ理由をご記入ください

・子育て・教育環境の充実(100)

子育て中だから
 次世代を担う子供の教育の充実を願う
 今後も少子化は避けられない問題であるから
 子どもの教育費が心配
 子どもの遊び場(大きな公園など)を増やしてほしい
 大阪の未来を考えると、まず子どもが安心して暮らしていけるかが大前提

・暮らしを守る福祉等の向上(96)

暮らしに密着した課題だから
公的機関が本来担うべき地に足のついた施策が必要
生活の安定が一番大切だから/生活基盤の安定が最も重要
維新による民営化の推進により、教育や福祉が切り捨てられている
地方自治体の最優先課題、やさしい自治の実行
健康保険、介護保険はこのままでは破綻するから
高齢の両親がいるので、介護関係の充実を求めたい
暮らしと命を守ってほしい

・防災力の向上(92)

大規模災害(南海トラフ地震)が起こった時に心配
近年、自然災害が多発しているから
行政は市民の命、生活を守るのが第一だから
災害時にも財政的にも安全な生活基盤を望むから
府市連携した防災の強化が必要
防災と次世代育成は大阪市内で暮らす親世代には欠かせない
業務内容に密接に関連しているから

・都市インフラの充実(59)

将来のためにインフラ充実は必要
交通渋滞の緩和
暮らしやすい大阪にしたい
大阪の発展には欠かせない

・大阪の成長戦略の実行(37)

大阪の発展に欠かせないから
コロナ後にインバウンドは見込めるのだろうか、経済の立て直しができるのか心配
経済の活性化
今後の対応や実効性の成果
今後、大阪市がどのように発展していくのか見届けたい

・ICTを活用した市民サービス向上(28)

各種手続きなどの利便性の向上とそれを扱う人間の知識の向上
with/after コロナにおける生活環境変化の対応
デジタル化を進めるべき
コロナ給付金交付の際2か月以上を要したが、本当にICT化に取り組んでいるのか
今後は何事もITを活用するので、官民協力してそれを成し遂げてほしい
現在、足りていないから

これまで何も思わなかったが、コロナ後、特に必要と感じたから
ICTを活用して迅速な防災対応や暮らしや命を守ってほしい

・効果的・効率的な行財政運営(23)

効率的に財源を使って自然災害に対応できるようにしてほしい
超少子高齢化への対応に重要な事項と考えるから
特に必要と感じる

・人材育成・職場力の向上(17)

人材の向上に資する項目としたから
10年20年後の安定と充実した時代の必要性
勤務先の労働環境の改善につながる項目だから
次世代を担うために必要事項と認識
今後の人材育成が重要
自分の頭で考えられる人を育てる
大阪市発展・安定と行政職員力の底上げ
企業は人、人材育成や職場力の向上は毎年課題に出るため

・地方分権改革の推進(16)

成長戦略においては、地方分権も含めたことで深めてほしい
維新の政策がいかにか欺瞞かを対比して
関西圏を想定した広域行政の市民サービスを重視した区行政の充実

・各区の特色ある施策の展開(12)

住み続けたい町であってほしい
大阪市は各区において住民や環境に地域差があるため、各区の特色を活かしつつ
大阪市全体が経済的にも福祉などの環境についても成長して欲しいから
大阪を持続的に発展させていくことはもとより、間近に迫る大規模災害をどの様に乗
り越えて行くのか、各行政区でどの様に取り組んでいくのかが気になる
地域の特色を活かした各区の更なる活性化を官民一体となって取り組んでもらいた
いため

・官民連携の推進(10)

レジリエンス強化のために企業と行政の連携をシステム化も含めて進めてほしい
格差是正、労働条件の向上
官民連携で行政の無駄を省いて、その他施策の充実へ
これから何事もはITを使うので、官民協力してそれを成し遂げてほしいから
地域の特色を活かした各区の更なる活性化を官民一体となって取り組んでほしい

・府市連携・一元化の推進(9)

大阪市の衰退につながる

二重行政の見直し

都構想が否決されたにもかかわらず、妙な動きをしている感が否めないこと

都構想が否決されたにも関わらず、条例で特別区の様な形をとろうとしていることに対して注視すべきと認識している

将来に起こるであろう、東南海地震に備え、府市連携して防災の強化

・成長産業の拡充(8)

今の生活に直結するため

経済の活性化

行政にはソフト面よりハード面での役割を期待している

・副首都・大阪の確立に向けた取り組みの推進(6)

大阪の構造改革を推進して欲しい

維新がまた都構想らしきことを言い出さないか分からないため

二重行政と言われる項目についての解決済なのか？或いは進んでないのか？の説明が市民に浸透していないように思う

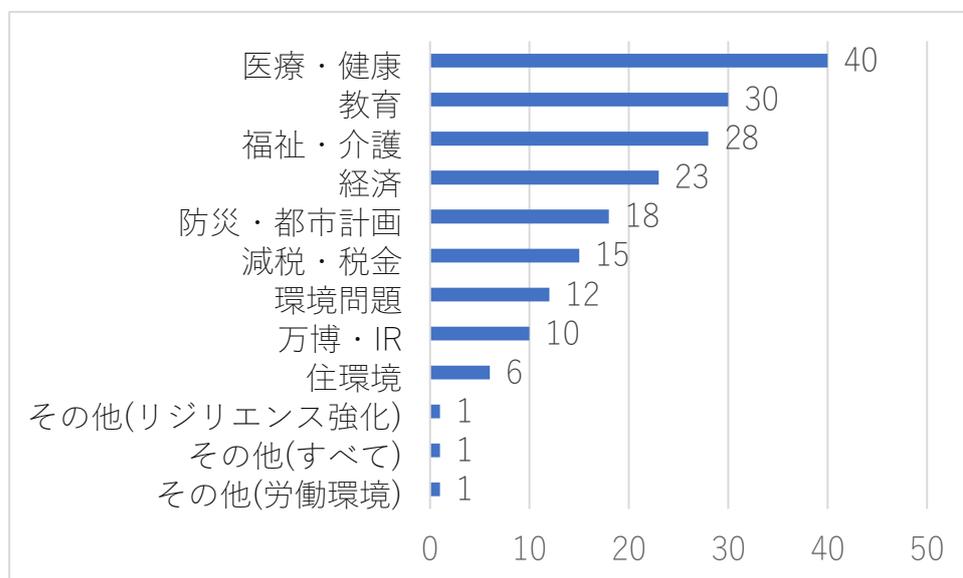
都構想反対の民意に反する施策をどう進めるのか

・ニア・イズ・ベターの徹底(6)

将来不安の払拭

Q5 あなたが力を入れて欲しいと思う施策は何ですか？(1つ選択)

- | | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 経済 | <input type="checkbox"/> 医療・健康 | <input type="checkbox"/> 福祉・介護 | <input type="checkbox"/> 教育 | <input type="checkbox"/> 防災・都市計画 |
| <input type="checkbox"/> 住環境 | <input type="checkbox"/> 環境問題 | <input type="checkbox"/> 減税(税金) | <input type="checkbox"/> 万博(IR) | |
| <input type="checkbox"/> その他 () | | | | |



Q6 上記、問5で選択肢を選んだ理由をご記入ください

・医療・健康(40)

コロナで医療体制の脆弱性が露呈した／コロナで大阪は医療崩壊状態になった
 平時から医療を充実させてほしい／人命優先だから
 コロナにより医療従事者への負担が大きいため／医療体制が不安
 今まさにやらなければならないことであるため
 医療・介護費を中心に、社会保障に関する給付と負担の間のアンバランスは一層
 強くなると感じるから
 現在、医療機関が機能していないように思われる
 日本の医療費が高すぎるから

・教育(30)

ICTでの市民サービス向上を目指しても、小中高での教育の場が必要だと思う
 すべての子どもたちが機会を平等に学ぶことができこそ、未来の人材が育つと思う
 教育の充実こそ発展につながるから
 高齢化社会、人口減は確実なのだから、未来を担う層の教育を手厚くするのは不
 可欠
 子どもが安心できる教育施策の充実を望む
 大学まで学費免除、格差のない教育

大阪の将来と家族の安心安全を考えているから
同調圧力に負けない人の育成
人口増につながるから

・福祉・介護(28)

高齢化時代になりつつあるから
これから高齢の方が多くなるので福祉や介護に力を入れて欲しい
基礎自治体の税の優先活用事業である
現在の府市政で機能していないと感じるから
子どもの貧困率は親の貧困と深く関わっているため
少子高齢化が進むから
親の介護が必要だから
大阪市は福祉が遅れている
将来不安の払拭

・経済(23)

コロナにより経済が後回しになっていると感じているため
コロナによる経済の疲弊が、今後の税制等へ影響すると想定するためコロナの影響
で経済が破綻しそうだから
コロナ禍で経済の深刻化が心配だから
新型コロナの影響で経済が回っていないため
金がないと何事もはじまらないから
経済を活性化させて潤えば医療・教育・福祉等々が充実していくと思うから
経済成長があらゆる分野の根底であると考えため

・防災・都市計画(18)

防災の中でも特に南海トラフ地震に向けた施策に力を入れて欲しい
近い将来に想定されている南海トラフ大地震に対応できる大阪市づくりが必要。ま
だまだ市民にとって不安な点が多い。阪神淡路大震災や東日本大震災クラスの
自然災害が発生した時、大阪市民はどうやって避難生活が出来るのか。大都市は想
定以上にパニック状態になる
新型コロナに対応していろいろ政策が出されているが、スムーズにできていないから
大雨による河川氾濫など災害予防
近年、天候災害が増えており対策が急務
民間の力では対応しづらい防災・都市計画への取り組みを願う
命に関わる課題であるから

・減税・税金(15)

コロナの影響で収入が激減したから

コロナ禍で経済も悪化しているので、消費税を減税して欲しい
何に使っているか不透明な税金を、払うのがもったいないと思うから
給料少ないのに税金高すぎるから
今の経済状態を勘案すればこれは重要
消費税 10%はつらい
生活に直結するため

・環境問題(12)

くらしや仕事の大前提である環境が危険水準にあるため
マイクロプラスチック問題、SDGs に関心があるので
まだ大阪の街は汚いと感じる
勤務先の労働環境の改善につながる項目だから
原発の即時廃止
子育てする上で気になるため
住みやすい生活環境
循環型社会の確立にむけて施策を進めて欲しい
生活するうえで、まずは環境を大事にしてほしい

・万博・IR(10)

よりよくなると思うから
経済活性化のため。IR は海外から人がくれば、物もサービスも動き、企業が潤う。潤えば労働者に還元され、消費も増加し、大阪経済も良くなりそうな気がするから
社会情勢を踏まえて「やらない」ことも視野に入れて検討してほしい
大阪の構造改革を推進してほしいから
都構想で重複している業務を整理し出費が減れば、プラス経済になる気がする
都構想の民意反対を受け止める必要がある
都構想はいらないが、万博は大阪活性化のため、上手にやって欲しい

・住環境(6)

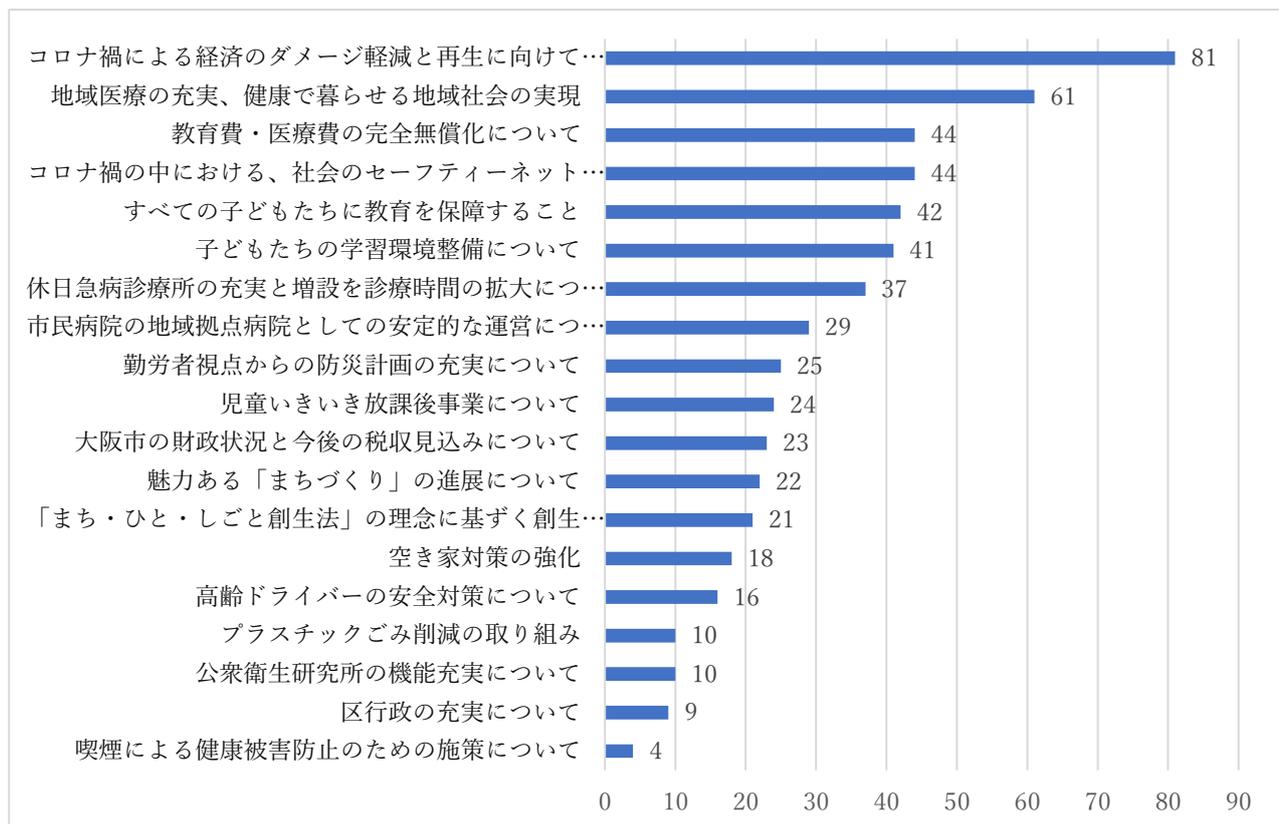
安心して生活が送れるようにするため／住みやすい世の中にするため
家賃が高すぎる
給付金制度の充実を願うから

・その他(3)

レジリエンス強化：自然災害が多発し、今後も増えることを想定して対応が必要と感じるため
すべて：北欧のように老後の生活を安定させてもらいたい
労働環境：労働環境に不安・不満があるから

Q7 昨年、大阪市地域協議会が独自要請した中で、強化して欲しい施策は何ですか
(複数回答可)詳細については「参考 URL: <http://bit.do/fQM,Jr>」をご参照ください。

- 大阪市の財政状況と今後の税収見込みについて
- 「まち・ひと・しごと創生法」の理念に基づく創生戦略について
- コロナ禍による経済のダメージの軽減と再生に向けての支援の実施
- 地域医療の充実、健康で暮らせる地域社会の実現
- 市民病院の地域拠点病院としての安定的な運営について
- 休日急病診療所の充実と増設を診療時間の拡大について
- 公衆衛生研究所の機能充実について
- 児童いきいき放課後事業について
- 喫煙による健康被害防止のための施策について
- コロナ禍の中における、社会のセーフティネットの再構築について
- 区行政の充実について
- すべての子どもたちに教育を保障すること
- 教育費・医療費の完全無償化について
- 子どもたちの学習環境整備について
- プラスチックごみ削減の取り組み
- 魅力ある「まちづくり」の進展について
- 勤労者視点からの防災計画の充実について
- 空き家対策の強化
- 高齢ドライバーの安全対策について



Q8 上記、Q7を選んだ理由

・まち・ひと・しごと創生法」の理念に基づく創生戦略について(21)

- 活発な活動ですべてが活気づくことを期待
- ワークライフバランスを強化して頂き働きやすい大人も子供も住みやすい環境を作って欲しい
- お金を稼がないと何もできない
- 働き方についての改善が不十分だと思う
- 経済成長に必要な要素と考える
- 住民ではなく勤務地なので

・コロナ禍による経済のダメージ軽減と再生に向けての支援の実施について(81)

- 税金が高くなることが見込まれるから
- 計器が回復しないと給料も上がらない
- 飲食店等、休業しているお店が多くあるため
- 緊急事態宣言等が延長されたり、頻発されたりで経済が悪化しているため
- どのような世帯にも給付金を与えてほしい
- お年寄りと、未来の子どもたちのために
- コロナの影響で落ち込んだ経済の再生
- コロナ禍の中、今後の生活環境の変化に対する対応策
- 前代未聞のコロナ禍においては完全掌握できるまでおおいに人々に税金を使って支援は当たり前
- 維新政治による保健衛生事業リストラの改善
- 時限的でも消費税ゼロにすべき
- 今後の生活(アフターコロナを含め)に直結することだから
- 勤務先が市内でありとにかく大阪を元気にして欲しい
- 大災害やパンデミックの後には5、6年かけて立て直すことを中心に据える必要があるから

・コロナ禍における、社会のセーフティネットの再構築について(44)

- 困窮者支援を重視
- 貧困解消
- セーフティネットの充実と暮らしやすい街づくりが必要
- セーフティネットの即効性がない
- 急激な生活困窮や会社単位での防災への啓発など、本来行政が担うべき行動が必要
- コロナの対策が後手になっている行政主体でより強い対策を打つべき
- パートですが、いつまで雇ってもらえるか不安があります

・すべての子どもたちに教育を保障すること(42)

未来への投資、子どもたちの将来への投資のため
未来が今以上によい社会になってほしいため
家庭環境に関わらずすべての子供に同じ教育を受ける機会を与えて欲しい
これから町・国を担っていく子供たちにお金をかけて欲しい
次代を担う子ども達が健やかに育つ街であって欲しいから
最低限の知識習得は必要と感じているので、教育は不可欠です
教育格差問題、教育に力を入れてほしい
教育がすべてのことの基本となるから
大阪市の貧困児童が多いことから
平等な教育の機会を与えてほしい
子どもにさらなる予算配分を

・プラスチックごみ削減の取り組み(10)

環境に配慮しつつ、すべての人が安心できる世の中になるべき
コロナにおける外出自粛の為に外食をしなくなったが、それに伴い自宅におけるプラスチックゴミが増えたと実感しているか

・喫煙による健康被害防止のための施策について(4)

路上喫煙、歩行喫煙の禁止への取り組み
駅・学校・保育園中心に1キロを喫煙禁止区域の設定
喫煙も昨今は被害がほとんどない紙たばこ以外のものが増えてきている。紙たばこ
そうでない喫煙具の喫煙場所の分離にも取り組んでほしいし、紙たばこ以外の喫煙
具に対しては周りへの影響を精査したうえで緩和措置を希望

・休日急病診療所の充実と増設を診療時間の拡大について(37)

医療の充実は大切だと思うから
夜間や祝日・日曜日に体調を崩し病院への受診を希望した際に、病院が見つから
ずかなり苦戦した。最終的に見つかった病院でも2時間以上待ち時間があり、もどか
しい気持ちになった記憶があります。コロナで医療現場じゃ逼迫していると思いますの
で、医療従事者の方への手厚い待遇や医療現場の運営改革など期待します
休日救急病院が少ないため、疾患を抱えながら遠くの休日救急病院まで出かけ、
長時間 待たされるので辛い
市民病院を閉院させ、民間病院の誘致も失敗(誘致ではなく建替目的の移転でし
たが…)している市政が心配
コロナ患者の受け入れ先は主に公立病院になっているので、今後も市民病院の安
定的な経営を目指してほしい
いのちと暮らしを守る

・教育費・医療費の完全無償化について(44)

暮らしや健康に関する項目の更なる充実を期待
子育て世代に優しい社会の実現
子どもたちの将来への投資のため
教育費・医療費が高く負担である
教育費の無償化を早くしてほしい
金銭的な理由で受けれるサービスに差がでないように
全ての国民に平等に教育、医療の機会を与えてほしい
当たり前の権利を平等に受けられるようにしてほしい
急には難しいが引き続きお願いしたい

・勤労者視点からの防災計画に充実について(25)

大阪市の防災対策の強化、やはり住み着いた地域をよりよく住みやすい環境にして
いきたい

生活環境の安心安全の確保のため

大阪市の防災対策の強化、やはり住み着いた地域をよりよく住みやすい環境にして
いきたい

異常天候が続いている為、防災に力を入れて欲しい。各企業でも備えているが、行政しかできない防災方法があるはず。例えば川の氾濫可能性があれば、堤防を高くする等。

BCPの観点や子どもへの投資は重要である

急激な生活困窮や会社単位での防災への啓発など、本来行政が担うべき行動が必要

台風による被害が増えている為

帰宅時の防災計画

勤務先の労働環境の改善につながる項目だから

関連した職業の為

働く者・子育てをするものの視点から不足を感じるため

・区行政の充実について(9)

コロナ禍の中、今後の生活環境の変化に対する対応策

全て現在の府市政で欠如している点だから

住みやすい街に住み続けたい

・空き家対策の強化(18)

社会問題化しており、あらゆる問題に結びつくため

空き家が多いと防災や犯罪面で、問題にならないかと心配

高齢化社会の問題点であるため

空き家は問題になっており、自身の隣家が空き家になって放置されると迷惑になる

ため。住みたいニーズと空き家を引き合わせる必要があると思う

・公衆衛生研究所の機能充実について(10)

今後の生活(アフターコロナを含め)に直結することだから
減らされた保健所の充実や、地域に密着した医療機関の充実を望む

・高齢ドライバーの安全対策について(16)

高齢者の予想もつかない運転・動作に驚かされることがある
高齢者の事故等が増加しており周囲にも被害がおよぶため
この数年事故を起こしたら、死亡事故につながることが多いので
本人はもちろん巻き込まれるかも知れないリスクも踏まえ、免許返納の推奨を含めた
検討をしてほしい

・子どもたちの学習環境整備について(41)

家庭環境に関わらずすべての子供に同じ教育を受ける機会を与えて欲しい
これから町・国を担っていく子供たちにお金をかけて欲しい
全ての子ども達が平等に学べる場所の提供
支援が必要な児童への学習環境の整備
最低限の知識習得は必要と感じているので、教育は不可欠です
高齢者に対するサービスはある程度優遇されているため
教育がすべてのことの基本となるから
日本(大阪)の未来は子供たちが創る
子どもにさらなる予算配分を
子どもの住み良い環境を作りたいため

・市民病院の地域拠点病院としての安定的な運営について(29)

コロナ禍での教訓を生かし、経済の活性化、市民病院の安定的な運営
市民病院を閉院させ、民間病院の誘致も失敗(誘致ではなく建替目的の移転でし
たが…)している市政が心配
コロナ患者の受け入れ先は主に公立病院になっているので、今後も市民病院の安
定的な経営を目指してほしい
十三市民病院の強化のため
減らされた保健所の充実や、地域に密着した医療機関の充実を望む

・児童いきいき放課後事業について(24)

セーフティネットの充実と暮らしやすい街づくりが必要
大阪市の貧困児童が多いことから
子育て世代を増やすため
子どもの住み良い環境を作りたいため、よりよい環境づくり

環境から生活面全てに於いて必要だから

・大阪市の財政状況と今後の税収見込みについて(23)

新型コロナの影響がどれだけ地域で働く者に影響するのかが不明確であるため
コロナでかなりお金を使ったと思うので、状況を知りたい
コロナ禍での財政支出による、今後の財政状況が不安である
コロナの影響で今後気になる
経済の活性化
新自由主義の「維新」の政策では市民不在。維新体制をぶっ潰す迫力をもとう
環境から生活面全てに於いて必要だから
経済の回復がどれくらいかかるのか気になる
おおさか維新の会による市財政の枯渇
今後の市民生活の向上のため
財政は言わずもがな、魅力ある大阪を目指してもらいたい
税収によって国地方が出来る事が限られてくるから
二重行政による無駄を減らして欲しい

・地域医療の充実、健康で暮らせる地域社会の実現(61)

医療の充実は大切だと思う
高齢者と未来の子どもたちのために
セーフティネットの充実と暮らしやすい街づくりが必要
大阪、日本だけでなく、当面はコロナ過で落ち込んだ経済回復、市民不安の払拭、
バラバラになった社会システムの回復(または新たな創造)と思う
維新政治による保健衛生事業リストラの改善
コロナ禍での教訓を生かし、経済の活性化、市民病院の安定的な運営
地域住民の安全・安心の暮らしがってこそ成長とか発展につながるから
医療が充実してくれると嬉しいですが、そのためには医療従事者の待遇をもっとよく
してあげないと大変かと思う
「人生 100 歳時代」を前にして、暮らしを守る施策は重要課題
地域での医療が充実することにより、早期の対応が可能となる。医療体制が確立さ
れることが必要
介護サービスの提供体制の充実強化して欲しい

・魅力ある「まちづくり」の進展について(22)

身近な施策で生活をより良くしたいため
新型コロナに対応しているいろいろ政策が出されていますが、スムーズにできていない
財政は言わずもがな、魅力ある大阪を目指してもらいたい
居住区の住みやすさ向上
都市計画は自治体にしかできない役割

Q9 あなたのお住まいの地域で行政に対応してもらいたい課題は何ですか？

昨年度の主な意見:(要旨)参考 URL: <http://bit.do/fQNVJ>

・コロナ関連(41)

コロナ対策、ワクチン接種、経済支援、補助金等の対応、医療体制の充実
コロナ病床(病院)の拡充、PCR検査の拡充 など

・防災対策関連(13)

豪雨対策、防災計画の充実、南海トラフ地震への対策

・ゴミ関連(12)

ゴミ回収頻度の増加、回収方法の改善、ポイ捨て対策、不法投棄対策
カラス問題、カラスがゴミを散乱させる、夜中でも鳴いている、外庁駆除
粗大ゴミ回収の無料化、資源ごみの活用 など

・交通インフラ関連(18)

道路の計画的拡幅、災害に強いインフラ整備、地下鉄の延伸、運賃の値下げ
駅のバリアフリー化、バス路線の拡充、赤バスの復活
電動キックボードや自転車のマナー向上

・教育関連(5)

教育の改善、教育に力を入れてほしい、モラルを持てる子供の育成

・空家問題(3)

空家問題、対策

・子育て支援関連(5)

子育て支援、子ども食堂の充実、子ども増加への対策

・地域活動(12)

町会の活性化、町会の高齢化、地域の美化、商店街の発展
地域で高齢者と子どもが交流できる環境づくり
地域のコミュニティづくり

・その他

学生の医療費無償化、公園の拡充、在宅勤務推進、水道事業の公共化
市役所の各種手続きの迅速化・効率化
リアルタイムでわかりやすい情報発信

Q10 昨年から続く「コロナ禍」は、たくさんの人々の仕事や生活に影響を与えてきました。大阪市としても様々な対策を行っていますが、この状況が今しばらくは続くと思われ
ます。今後のコロナ対策で最も力を注ぐべき課題は何でしょうか？

・ワクチン(90)

ワクチンの早期接種、若者への先行接種
安全性、国産ワクチンの開発、ワクチンの安全性
移動が困難な高齢者や障がい者に対する訪問接種

・PCR 検査(13)

PCR 検査の拡充、陽性判明後のフォローの充実
学校での先生や生徒への定期的な PCR 検査の実施

・医療体制(12)

医療体制の強化・拡充、医療従事者への保障
看護師の育成、次の事態に備えて大学や研究機関などの人材確保
病床の拡充

・生活保障(24)

分かりやすい保証制度、給付金・支援金の早期支給、給付金の一律配布
規模に応じた保障のあり方、公平な住民への生活保障

・経済(7)

飲食店や宿泊業への支援、休業や時短への支援、経済活動の本格化
感染防止対策をしっかりとったうえでの通常営業再開、減税

・その他

学校行事の運動会や修学旅行は中止なのにオリンピックや GoTo トラベルは実施
緊急事態宣言が出される度に予定が変更になり子どもに与える影響は大
報道の仕方に偏りがあり不安を煽っている傾向が強い
政党を超えた協力体制が必要
保健所職員の増員
ポピドンヨードの有効性に関する見解
労働環境の改善

Q11 昨年の住民投票で「都構想」は否決・廃案になりました。一方で、本年3月にいわゆる「広域行政一元化条例」が可決されました。連合大阪はこの条例について住民投票で示された「民意」を無視するものとして反対の立場をとっています。「広域行政一元化条例」についての疑問点・問題点について考えておられること、あるいは、これからの大阪が取り組むべき最も重要な行政課題は何でしょうか？

・広域行政一元化条例(30)

よくわからない
条例が可決されたことも知らなかった
メリットデメリットを確実に伝えるべき
2回も反対されて民意を無視してこのような条例を可決してよいのか
住民投票は何のために行われたのか疑問に感じる条例化には納得がいかない
100か0の考え方ではなく良いものは取り入れていく考え方ができないのか
条例可決された議員には、住民へ納得のいく説明義務がある。今後の各住民の声に耳を傾け、より人々の暮らしに寄り添った行政を願いたい
2回も否決された都構想関連の事はもはや聞く余地なし
なぜ学校や病院が市と府で一本化する必要があるのか疑問
民意を重視しているのに住民との対話なく進める施策について疑問を感じる。対話する
というのなら支援者だけでなく全ての民意を聞くべき
広域行政は賛成だが関西圏で展開すべき
政令指定都市としての役割の推進
政令指定都市の権限を活かして市民が活動する魅力的な都市を目指すべき
足を引っ張る連合が課題ガラパゴス化していると感じる
否決されても、今のルールに準じてやってるのだから民意うんぬん言わず議会に任せ
るべき
費用が少なくすむ為なら、改革・変更の検討をすべきではないか。反対の立場だけで
なく、改善すべき事は前向きに
都構想には賛成
本当に二重行政はないのか
府市を対等に

・コロナ対策(33)

当面はコロナ対策に注力すべき
ワクチン接種、補助金の早期支払い、アフターコロナ対策、感染者への生活保障

・万博(IR)(9)

IRの推進
IRの廃止
JR桜島線が延伸されず、地下鉄でのアクセスのみになる点など 市民が気軽に万博

に行けるように交通網の整備を早急をお願いしたい

カジノの誘致による治安低下やギャンブル中毒者の増加の恐れもあり、大阪に誘致すべきでは無いと思う

万博は必要ない、実施の再検討すべき

万博をどう成功させるか

・維新(7)

維新が民意を無視していることをもっとアピールする必要がある

維新の思い付きの政策にこれ以上振り回されるのはごめんです

維新の解体、維新政治撲滅

維新以外が首長になった場合も二重行政にならないようにしてほしい

・その他

スマートシティ戦略

基礎自治体を重視した政策実行

教育現場を混乱させるトップダウンの廃止

民意を無視しないでほしい

協力要請に対して苦境を強いられている飲食店への協力金の早期支給

Q12 その他、何かご意見をご記入ください

アンケート対象者の所得等も調査し、経年で所得の推移を確認することも必要ではないでしょうか

このアンケートの意図が分からない。違うことに時間を使ったほうがよいと感じる。

コロナ禍で様々な問題が浮き彫りになり、今の大阪市行政が維新中心で進められていることの弊害がはっきりとした。今こそ連合大阪中心に私たちの生活を守るような政治・行政を求める

労組の組織運営・次世代育成も視野に異業種且つ世代間交流を展開できればいいなど期待しています

コロナ禍ですが基本は「組合員のためにどう動くか」です。頑張ってください。

ほとんどの業種の人たちが、収入減少する中で、高給取りの議員さんたちの給料が下がらないのが納得できない。今はリモートがあるのだから、不透明な高い交通費(100万?)なんかはゼロにしたらいいと思う!

もっと大衆的な運動をやらなければならないと思う

立民と国民に二分された状態における連合の指導力発揮を求めます。選挙に勝てなければ、連合を立ち上げた意味がない!

維新の妄想に惑わされることなく、打って出る「施策」を

維新市政をぶっ潰そう

松井市長の早期退陣を要求します

対大阪維新の会の政治力強化を

大阪維新により大阪府・市の行政が政党活動と混同(私物化)されているように感じる。野党の協力・勢力拡大が必要

大阪都構想の使ったお金はいくらだったか? 教えて下さい。

知事と市長を立憲から出せ

民意を尊重しない維新の首長がこれからも大阪府大阪市を我が者顔にしないよう自民党に期待? 反維新非共産で頑張ろう!

学習会・交流会の開催

子育て世帯が働きやすくなる施策を期待

資金繰りが厳しい、給付金も遅い。民間企業であればこれだけ対応が遅ければ取引停止になる。考えなあかんで。市に言ってください

社会保障は2重3重に重なることできめ細やかで手厚くなる。まったく無駄なことではないと思う

震災・自然災害対策が、大阪市はまだまだ不備な点が多い。ハザードマップ等が作成されているが、大阪市民の人口の多さ、地域によれば高齢者が多いエリアがある。避難所も不足、高齢者は誰が介護するのか? 不安がいっぱい。今後、少子高齢化社会が加速するので、早期に対策を講じてほしい

生活保護対象者の審査の厳格化

税金の無駄遣いをやめさせて!

大阪の政策や制度要求への取り組みを推進していただきたい

連合大阪、一致団結して頑張ってください。まず選挙戦??

大正区の海に面する地区では、大雨が降ると排水が悪く、バス停から会社まで歩けないほど冠水してしまいます。大阪市にはこういった現状を把握してもらい、対策を講じてほしいと思います。いつか起こるかもしれない南海トラフ巨大地震にも備え

大正区船町 2-2-11 付近の冠水対策の強化をお願いします